

契約番号 2025016628-40
工事名 尾上幹線(10工区)ほか污水管埋設工事

質問1	施工代価表第204および205号表において、円形覆工板賃料の数量を教えてください。
回答1	円形覆工板賃料の数量は施工代価表第0-0204号表が2.9月、施工代価表第0-0205号表が2.7月です。
質問2	施工代価表第204および205号表において、円形覆工板賃料および円形覆工板整備料の単価または単価出典先を教えてください。
回答2	施工代価表第0-0204および第0-0205号表において、円形覆工板賃料および円形覆工板整備料の単価は、円形覆工板賃料は 34,100 円/月、円形覆工板整備料は 13,250 円を計上しています。
質問3	小口径管推進工 塩ビ推進 φ200の日進量を教えてください。
回答3	小口径管推進工 塩ビ推進 φ200の日進量は、下記のとおりです。 誘導管推進工 20 m/日 硬質塩化ビニル管推進工 12 m/日 スクリーコンベヤ類撤去工 35 m/日
質問4	施工代価表第50号表において、施工区分は機械施工、呼び径は300mmですか。
回答4	施工代価表第0-0050号表において、施工区分は機械施工、呼び径は300mmとしています。
質問5	施工代価表第117および121号表において、掘削深を教えてください。
回答5	施工代価表第0-0117号表および第0-0121号表において、掘削深は、第0-0117号表は 2.5m以下、第0-0121号表は 2.0m以下の条件を用いて積算してください。

質問6	工種明細表第39号表において、再資源化処理場受入費はアスファルト殻でよろしいですか。
回答6	工種明細表第0039号表において、本来であれば、再資源化受入費（無筋Co殻）で積算すべきところを、誤って再資源化受入費（アスファルト殻）で積算しています。本工事の工種明細表第0039号表では、見積参考資料のとおり積算してください。工事契約後は、岡山市工事請負契約約款第18条（条件変更等）による協議の対象とします。
質問7	施工代価表第216号表において、掘削深を教えてください。
回答7	施工代価表第0-0216号表において、掘削深は、2.0m以下の条件を用いて積算してください。
質問8	施工50号 硬質塩化ビニル管布設工（参考資料）の施工の積算条件を明示していただけますか。
回答8	回答4を参照してください。
質問9	施工117、121、216号 軽量鋼矢板引抜工（両側分）の掘削深は、それぞれいくらかでしょうか。
回答9	回答5・回答7を参照してください。
質問10	施工204、205円形覆工板賃料等の積算条件を明示していただけますか。
回答10	回答1、回答2を参照してください。
質問11	現場説明書に無筋コンクリートの処分場所の記載がありますが、内訳書等に記載が見当たりません。今回は該当無しと考えてよろしいですか。
回答11	回答6を参照してください。

質問12	施工代価表第50号表 積算条件の記載がありません。見込まれている条件をご明示下さい。
回答12	回答 4 を参照してください。
質問13	施工代価表117、121、216号表 それぞれの見込まれている積算条件（掘削深等）をご明示ください。
回答13	回答 5 ・ 回答 7 を参照してください。
質問14	施工代価表147号表と154号表、174号表と180号表は、同じ歩掛と考えてよろしいですか。
回答14	そのとおりです。
質問15	施工代価表204、205号表 それぞれ何月で見込まれていますか。
回答15	回答 1 を参照してください。
質問16	施工代価表 第0-0057号表、第0-0062号表、第0-0064号表、第0-0066号表、第0-0068号表、第0-0070号表、第0-0072号表、第0-0074号表、第0-0076号表に記載している「注入材料 懸濁型無機・瞬結材」について、単価の出典元をご教授下さい。
回答16	施工代価表第0-0057号表、第0-0062号表、第0-0064号表、第0-0066号表、第0-0068号表、第0-0070号表、第0-0072号表、第0-0074号表、第0-0076号表の、「注入材料 懸濁型無機・瞬結材」について、本来であれば、物価資料の2誌平均単価である62円を計上すべきところを、誤って56円で計上しています。本工事の施工代価表第0-0057号表、第0-0062号表、第0-0064号表、第0-0066号表、第0-0068号表、第0-0070号表、第0-0072号表、第0-0074号表、第0-0076号の「注入材料 懸濁型無機・瞬結材」は56円で積算してください。工事契約後は、岡山市工事請負契約約款第18条（条件変更等）によるものとします。